

e-Taxソフトバージョンアップ時にエラーメッセージが表示され、バージョンアップができない場合
次の項番1から9までを順に確認してください。

| 項番 | 項目 | 確認内容 |
|----|-----------|---|
| 1 | OS・ブラウザ | <p>インストールを実施しようとしているOS及びバージョンが推奨環境かどうかご確認ください。</p> <p>※OSについてはWindows10、11以外は推奨環境外となります。</p> <p>ブラウザについては、Edge (Chromium)、Google Chrome以外推奨環境外となります。</p> <p>※ブラウザ起動を伴う一部の動作にて、Microsoft Edge (Chromium) を使用しているものがあります。そのため、Microsoft Edge (Chromium) が搭載された端末を使用してください。</p> |
| 2 | ブラウザ設定 | <p>1. 以下の手順により、「インターネットオプション」を表示します。</p> <p><Windows 10をご利用の場合> Windowsの「スタート」メニューから「Windowsシステムツール」→「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット」→「インターネットオプション」を表示します。</p> <p><Windows 11をご利用の場合> Windowsの「スタート」メニューから「すべてのアプリ」→「Windows ツール」→「コントロールパネル」→「ネットワークとインターネット」→「インターネットオプション」を表示します。</p> <p>2. 「コンテンツ」タブを選択し、[証明書]ボタンをクリックします。</p> <p>3. 「信頼されない発行元」タブを選択し、以下の証明書が存在しないことをご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発行先: National Tax Agency ・発行者: SECOM Passport for Member PUB CA6 <p>※存在した場合、削除を行ってください。</p> |
| 3 | 作業ユーザ | <p>インストールを実施しようとしているユーザ(OSログインユーザ)は、Administrator権限ユーザである必要があります。</p> |
| 4 | インストール先 | <p>インストール時に指定する格納先は、インストーラのデフォルトの格納先([OSインストールドライブ]¥Program Files¥etax)でしょうか？</p> <p>※格納先をデフォルトから変更している場合 利用ユーザについて、インストール先のフォルダへのアクセス権限が設定されている可能性があります。</p> <p>e-Taxソフトのバージョンアップには、etaxフォルダへのアクセス権限が必要です。</p> |
| 5 | セキュリティソフト | <p>セキュリティソフト等、他アプリケーションをできるだけ停止したうえでバージョンアップしてください。</p> <p>それでも実行できない場合には、「項番6」をご確認ください。</p> |

| | | |
|---|--------------|---|
| 6 | 実行制限 | <p>exeファイルの実行が制限されている等のセキュリティ上の制約が存在する可能性があります。貴環境のシステム管理者にお問い合わせください。</p> <p>それでも実行できない場合には、「項番7」をご確認ください。</p> |
| 7 | 設定ファイルの確認 | <p>以下の手順でe-Taxソフトが使用するプロパティファイル設定をご確認ください。</p> <p>①VerUpServerInfo.iniの確認 「項番4」で確認したe-Taxソフトインストール先フォルダ直下etaxフォルダ内に存在する「VerUpServerInfo.ini」の記載が以下の通りであること。</p> <hr/> <pre>[DIserver] path=https://dl.e-tax.nta.go.jp verurl=/etaxverlist.xml infourl=/etaxinformation2.html</pre> <hr/> <p>②hostsの確認 1.「windowsキー+Rボタン」を同時に押下し、表示されるファイル名を指定して、実行画面に「drivers」と入力後OKボタンを押下する。 2.表示されるフォルダ内に存在する「etc」フォルダ内を参照する。 3.「hosts」ファイルをデスクトップにコピーする。 4.hostsファイルを「メモ帳」で表示し、以下のURLに関する記載があった場合は、削除してください。</p> <hr/> <pre>dl.e-tax.nta.go.jp</pre> <hr/> |
| 8 | キャッシュファイルの確認 | <p>以下の手順でe-Taxソフトのプロパティファイルのキャッシュが残存していないか確認し、残存していた場合には削除を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> 「windowsキー+Rボタン」を同時に押下し表示されるファイル名を指定して、実行画面に「%TEMP%」と入力後OKボタンを押下してください。 表示されるユーザのtempフォルダが表示されるため、一階層上の「Local」フォルダに戻ってください。 「Local」フォルダ直下にある「VirtualStore」フォルダを、ダブルクリックし表示してください。 「Program Files」フォルダが存在している場合、内容を表示してください。 「etax」フォルダがあるか確認してください。 「etax」フォルダがある場合、フォルダごと削除してください。 <p>上記手順を実施してもバージョンアップできない場合は、「項番9」をご確認ください。</p> |

| | | |
|---|-----------|--|
| 9 | 再インストール確認 | <p>1. e-Taxソフトを一度アンインストールしてください。 ※アンインストールを実施しても利用者ファイル(ncc)は削除されません。</p> <p>2. インストール先のフォルダに「etax」フォルダが残存していた場合には削除してください。 (例. C:¥Program Files¥etax)</p> <p>3. アンインストール後、最新のインストーラ(web_ntasetup.exe)から再度インストールを実施してください。</p> <p>上記手順によっても実行できない場合には、何らかの理由により、貴環境において、e-Taxソフト起動時の自動バージョンアップが制限されています。そのため、今後は下記のマニュアルを参照し、個別にインストールを実施してください。</p> <p>※「税目プログラムのインストール」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マニュアル https://www.e-tax.nta.go.jp/manual/inst_manual.pdf ・ダウンロード一覧 https://www.e-tax.nta.go.jp/manual/download_list.pdf ※一覧の「ファイル名」を選択してダウンロードしてください。 |
|---|-----------|--|